

融資制度はわかり表

公的な奨学金や教育ローンは、専門学校の中でも県の認可を受けた学校でしか利用できません
山口県の認可校である専門学校YICグループでは、これらの公的融資制度の利用が可能です
また、その他にも専門学校YICグループと提携している民間の融資制度を利用することができます

	日本学生支援機構奨学金制度		日 本 政 策 金 融 公 庫 (国の教育ローン)	専門学校YICグループの提携教育ローン		
	貸与奨学金			SMBCファイナンスサービス (セディナ)	(株)オリエント コーポレーション	(株)ジャックス
	第一種	第二種				
対 象	本校への入学予定者および在校生		本校への入学予定者および在校生の保護者または本人			
	家計基準・学力基準あり ※第一種・第二種により異なる					
保 証	人的保証または機関保証		(財)教育資金融資 保証基金または 保証人(1名以上)	原則不要	連帯保証人は 原則不要	連帯保証人は 原則不要
融資金額	〔自宅通学〕 毎月2万～5.3万円 〔自宅外通学〕 毎月2万～6万円	2～12万円 (1万円単位)	学生1名につき 350万円以内	5～300万円	10～500万円	現金提供価格 3～500万円
	《入学時特別増額貸与奨学金》 10・20・30・40・50万円					
金 利	無金利	上限3.0% 固定方式……年1.340% 見直し方式…年0.700% ※在学中は無利息	固 定 1.95% または1.55% ※条件あり	固 定 3.5%	固 定 4.0%	固 定 3.5%
返済期間	貸与方式・総額により異なる		15年以内 (措置期間を含む) 交通遺児家庭、 母子家庭、父子家庭、 世帯年収200万円 (所得122万円)以内の 方などは18年以内	10年以内	借入金額に より異なる (追加の利用も可能)	〔支払期間〕 最長15年以内 (措置期間を含む) 〔支払回数〕 最長180回以内 (6回刻みで選択可能)
返済据置 期 間	在学期間以内		学期間以内	在学期間以内	在学中は利息のみ	最長5年 (在学前6ヶ月+在学期間+ 卒業後6ヶ月以内)
返済方法	定額返済方式 ※ボーナス返済併用可 所得連動返済方式あり ※減額返済制度、 返還期限猶予制度あり (病気・災害・経済困難など)	定額返済方式 ※ボーナス返済併用可 ※減額返済制度、 返還期限猶予制度あり (病気・災害・経済困難など)	〔元利均等返済〕 (一定金額を期間中に返済) 〔ボーナス併用 分割払い〕 〔ショートプラン〕	〔元利均等返済〕 〔措置型分割返済〕	〔通常返済〕 〔ステップアップ返済〕 〔一部繰上返済〕 〔親子リレー返済〕 ※ボーナス返済併用可	〔元利均等分割返済〕 (一定金額を期間中に返済) ※ボーナス返済併用可 〔元金据置払い〕
お 問 い 合 わ せ 先	在学する学校の奨学金窓口 または https://www.jasso.go.jp/		【カスタマーセンター】 050-3827-0375 (9:30～17:00・1/1休み)	【直通】 083-973-6506 (9:30～17:00・1/1休み)	【学費サポートデスク】 0120-517-325 (9:30～17:30)	【コンシューマードesk】 0120-338-817 (10:00～19:00)
				※詳細はYICグループ各校のホームページの「学費サポート」ページから 各バナーをクリックしてご覧ください		

※2025年1月現在の制度内容です。金利など制度内容は変化することがあります

■「高等教育の修学支援新制度」について(国による返還不要の給付型奨学金および授業料の免除・減免制度)

支援対象者は？

- 世帯年収や資産の要件を
満たしている方
(住民税非課税世帯および
それに準ずる世帯)
- 学ぶ意欲がある学生
(学業成績・学修計画書により確認)
(卒業後2年以内の方も対象)

支援の金額は？

世帯収入と対象となる学生の年齢で上限額が変わります。※…入学年度のみ

世帯収入	約270万円	約300万円	約380万円	約600万円	所得制限無し
給付型奨学金 (返還不要)	自宅生 約46万円 自宅外生 約91万円	総31万円 約61万円	約15万円 約30万円	扶養する 子供が3人 以上の世帯 約12万円 約23万円	
授業料等減免	入学金免除額 約16万円 授業料免除額 約59万円	約11万円 約39万円	[2025年度拡充] 扶養する子供が3人以上の世帯 約6万円 約20万円	約16万円 約59万円	理工農系 分野に進学 した場合 約4万円 約15万円



詳しくはこちら

※2024年11月現在